

働くよろこび

令和6年4月発行

発行／公益社団法人 調布市シルバー人材センター

第173号

トピックス

令和6年度の
事業計画の概要

..... P 2

第3回職場訪問記

..... P 3



彩る陽春 ～桜と菜の花～ 近藤 栄市さん



たづくり学習室受付の皆さん



学童クラブ班の皆さん



令和6年度の事業計画の概要

会員増強と就業開拓

令和6年度の目標値

(第六次中期計画令和4年度～8年度より)

会員数 1,740名

事業実績 703,468千円

(請負契約 637,795千円・派遣契約 65,673千円)



安全就業の徹底

「安全はすべてに優先する」を基本理念のもと、センターが一丸となって、事故撲滅を目標に取り組みます。

- 事故の未然防止のために必要な知識・技能の情報を共有する。
- 事故の情報を分析し、会員に意識付けを行うことで再発防止を徹底する。
- 職群班会議や各種会員研修を開催し、交通安全・安全就業及び健康管理に努める。

ボランティア活動の推進

社会奉仕活動のみならず、広くボランティア活動の参加に向けた取組強化を図り、より地域に根ざした団体を目指します。

会員の連携と交流の促進

「地区全員交流会」

各地区の趣向を凝らした魅力ある内容で、地区の会員交流を促進します。

「会員文化祭」

前年度に続き、開催を予定しています。多くの会員の方からの出品をお願いします。

「Lの会」

前年度スタートしたLの会、様々な交流メニューを提供し、発展・充実に努めます。



センター運営組織の体制強化

シルバー人材センターは、公益法人として常に適正かつ公正な運営が求められます。組織運営の核となる理事会は課題を組織的かつ的確に捉え、各理事が職務を分担し責任感を持って実行することが不可欠です。そのため、役職員が一丸となり理事会の活性化を図ります。

子どもの未来を見守りませんか？

今回はつつじヶ丘児童館の「学童クラブ」と富士見台小学校の「あそびバ」を訪問し、後日、学童クラブ班の三沢さん、原さん、奥田さん、徳安さんにインタビューさせていただきました。

Q 学童クラブとあそびバではどのような仕事をされているのでしょうか？

A 主に児童館や小学校内に併設され、小学生が放課後などの時間を過ごす場所で、私達会員は子ども達の見守りをしています。

- 「本を読んだり、宿題をする真剣な表情」「外でサッカーをする活発な様子」「笑顔を浮かべながらゲームをする様子」など、子どもたちの様々な表情に「元気」をもらっています。
- 子ども達からは、「〇〇ちゃん」など、ニックネームで呼ばれます。親しみが生まれ、子ども達との距離感が縮まり、コミュニケーションも良好です。



Q 子どもさんと接するに当たって心掛けている大切な事は何でしょうか？

A 子ども達が集団生活の中でルールを守って安全に楽しく過ごせるように気を配る事です。

- 事故や怪我がないように見守ることに加え、特定の子どもを特別扱いたないように気を付けています。
- 孫と同じように穏やかに接するように心掛けています。
- 子ども達から言われることは正直でストレートでどきどきします。白髪が目立たないように美容院に行ったり、身だしなみには気を遣っています（笑）
- 核家族で育てている子ども達にシワをあえて見せながら「歳をとるとみんなこういう風になるのよ」と話すと子ども達はうなずきながら聞いています。



Q このお仕事をしているの喜びはなんですか？

A 子ども達の成長を見るのが嬉しいです。

- 1年生も高学年になると背が伸びて、言うこともしっかりして頼もしい子になります。私達も「〇〇ちゃん何だか小さくなったね」なんて言われてしまう…子どもの成長って早い!!
- 子ども達との会話が楽しい。子ども達から学ぶ事も多いです。



※ 「学童クラブ」・「あそびバ」の施設詳細は調布市役所ホームページなどで閲覧ができます

取材を終えて

今回取材させていただいた皆さんは、孫のような年齢の子ども達に愛称で呼ばれ慕われていました。少子化が進む日本ですが、私達シルバーの仲間が地域社会において子育ての一翼を担っていることに頼もしさを感じます。これからも頑張っていたいだきたいと思えます。

(広報委員 岸本、津野、辻、古田、西村)

就業のよろこび

頭と心を動かして 仕事を続けたい

65歳で完全退職し、以降は現役時代にできなかった趣味やボランティアでそれなりに充実していましたが、また「仕事」と名のつくことをやりたいと思っていました。シルバー人材センターのことを知り、思いきって登録しました。就業情報を見て、膝が悪い私には難しい仕事が多く諦めていましたが、保育園で園児のお世話ではなく「電話のとりつぎ」「戸締り」等の仕事で、これなら出来るかなと応募し採用していただき、昨夏から始めました。

最初のころは戸締りをしていても閉め忘れがないか心配になり、再度見てまわったりと緊張しましたが今はスムーズに行えています。日々の生活ではあまり感じる事がない程よい「緊張感」や「責任感」は自分にとっ



福祉厚生施設班 木村 宏子

て良い刺激となっていると思います。活気のある職場で働きやすいことも有難いです。そして時々触れあう子供たちの可愛さ面白さに癒されています。

頼まれた仕事の段取りを考えたり、すき間時間にできることを探したりすることも老化防止になるかと期待しています。これからも健康に気をつけて過ごしていきたいと思います。

健康のために仕事を

～運動と人とのコミュニケーション～

定年退職して、自宅でのんびりできる日を過ごすことができるようになりましたが、このままでは健康のためには良くないと思いました。適度な運動が必要であり、半日位の疲れが残らないような仕事を探さなければと思い、シルバー人材センターに入会することにしました。入会の説明を受けたあとに、事務局からどのような仕事をご希望ですか？と聞かれ、定年までの長きにわたり通勤のために利用していた駐輪場の仕事なら少しはわかりそうなので駐輪場の仕事をお願いしました。

実際に就業してみて、まず驚いたのはお客様に女性の方も多いこと、そして若い方からお年寄りまで幅広い方が利用されている事です。朝は「おはようございます」「行ってらっしゃい」夕方は「おかえりなさい」「お疲れさまでした」また「今朝は寒い



有料駐輪場
仙川南班 酒詰 貞宏

ですねえ」「今日は雨で大変ですねえ」などのお客様との挨拶や会話があります。また、自転車の整理や場内の清掃と見回りなどの適度な運動とお客様や仕事仲間との会話を通じてのコミュニケーションがうまくいくようになり仕事が楽しくなってきました。これからも長く続けていきたいと思っています。

会員の広場

私の趣味と健康

西部地区 平山 四郎



私は幼少の頃が病弱だったこともあり、学生時代になってからは家族の勧めもあって、野球や卓球・庭球（軟式）など体育会系中心のクラブ活動に参加していた。その後社会人になり、水泳やゴルフ等をかじり、今でも趣味としていろいろなスポーツを楽しんでいる。いつの間にか、スポーツを愛することが身について離れないようである。

一方、いつの頃だったのだろうか、徒然草の男子必修科目（聖人の教え・文字を書く・医術を習う・弓矢と乗馬・食・細工）を読んで、心を躍らせた事がある。中でも“文字を書く”である。

私にとっていわゆる書道とのかかわりは、小学生の時にさかのぼる。書屋の友の教室に通い、友達と等級を上げるのを競いあった思い出がある。その頃から、筆による文字を書くことに、多少なりとも興味を持ち続けていたのだろう。社会人になってからも常に筆ペンを手元に置いていた。

時が経ち、縁あって現在の調布の地に移り住み、しばらくして現役を退き、ソフトランディング中の居場所探しの頃、近くの公民館に書道のサークル（西和会：変体仮名の百人一首）を知り門をたたく。書道は久しぶりで不安はあったが、稽古の内容が百人一首にもふれることができる、これは絶好のチャンスとばかり一念発起、筆を執ることにした。子供の頃に聞いた、叔母達が小倉かるたを嫁入り道具に加えていたことが思いだされ私の百人一首に対するチャレンジ意欲を呼び起こすことになったからだ。まさに書道と合わせ一石二鳥である。さらにこれは今までの室内での音楽の趣味（クラシック等のレコード鑑賞など）のほかに十分に新しい趣味（道楽）として楽しいひと時をもたらせてくれるだろう。またボケ防止の一助にもなるやも・・・

晴耕雨読ならず、晴の日はテニス、ゴルフなどの屋外スポーツを楽しみ、雨の日は静かに筆を嗜むといった趣味に生きることが、これからの人生 100 年時代の健康管理に望ましいのではないかと、是非続けていきたいと思う。老いさらばえた心身に一滴の活力の泉となればと・・・

川柳

今回のお題は「卒・入学」

- ランドセル 金は出しても □だすな
(新米おじいちゃん)
- 同窓会 卒アルバムで 顔認証
(牛乳瓶底メガネ)
- 恋までも 卒業ですな 春桜
- 遊びすぎ 今年も卒業 通り返ぎ
(俺たちのマドンナ)
- 晴れ舞台 涙でくもる 友の顔
(涙腺崩壊生)
- 就活を する孫横目に オイラ終活
(タケホンジン)
- インフルで 寝込む女房に 恩返し
(新米おじいちゃん)
- ふすまの絵 孫は未来の バンクシー
(温故知新ばあば)
- むかしをメルカリ
アップデートで 今生きる

次のお題は「夏の思い出」ですが、
こだわらず「自由」な投稿もお待ちし
ています。



役員研修報告

研修は私達が今後のテーマとしたいものを先進的に実践しているシルバーを訪問し、そのノウハウ等を学んでくるものです。今回のテーマは、

①会員間のコミュニケーション活性化の手段である各種サークルの設立。

②地域に貢献する活動の模索。

近県、近郊のシルバーの事業計画を検索の結果、埼玉県戸田市シルバー人材センターを訪問することになりました。



～活動内容～

①サークル活動

- 戸田シルバーでは22のサークルがあり、多くの会員が仲間を得ることで健康で充実した生活を楽しんでいます。個々のサークル活動には会員自身の自主性がなによりも基本であるということ。『なんとかしてよ、ではなく、なんとかしよう』の気持ちが大事ということを実感しました。
- 調布シルバーではサークルはまだ存在していませんが、設立が具体化した折には会員皆様の積極的な参加をお願いいたします。

②地域活動

- 戸田シルバーには地域班（調布シルバーでいう地区）があり、活動は、ボランティア活動及び会員相談、親睦、交流活動です。特に市内中学校、小学校の見守りボランティアは、地域の各会員が、自主的かつ活発な活動をしています。また、地域単位で大小いろいろな催しが盛んです。
- 調布シルバーでの地区全体の催しは交流会しかありません。会員同士顔見知りになるには地区でできる催事（集まり）がいくつかあるといいと思いました。

今回の訪問から得たものはこれからの事業展開の参考となるものと考えます。お忙しい中対応いただきました戸田市シルバー人材センターの皆様には紙面を借りてお礼申し上げます。（総務部会）

主な

イ

ベ

ン

ト

の

お

知

ら

せ

4月～6月

春の多摩川クリーン作戦

日時：4月14日（日）

7：45 集合

集合場所：多摩川河川敷

京王相模原線陸橋下



調布駅前清掃

日時：5月10日（金）

10：00 集合

集合場所：調布駅南口広場交番横



全地区委員会

日時：4月25日（木） 10：00～

場所：文化会館たづくり8F 映像シアター

第75回定時総会

日時：6月26日（水） 13：30～

場所：調布市グリーンホール

春のボランティア活動（スマイルポイント対象）～詳細は折り込みチラシをご覧ください～

職群班グループリーダー会議開催 報告

1月29日(月)～2月1日(木)に、4回に分け職群班グループリーダー会議を開催しました。47名のリーダーが出席され、リーダーの役割、接遇、傷害・賠償事故研修について、事業部会と安全管理委員会からお話をさせていただきました。

就業の状況や取り組みについて、情報交換を行い、その中で、お客様（利用者、発注者など）には、「お客様目線の丁寧な対応」をとることが大切だとの意見が多く、やりがいや責任感をもって取り組んでいる様子がわかりました。当部会としても、個々の就業先での苦労話など、「生の会員の声」を聞くことができ、とても有意義な会議になりました。今年度は、就業先への訪問を検討しています。会員の皆さんのお仕事ぶりを見学したいと考えています。

クリーンアップ G (植木・除草・清掃等)



ファシリティーズ G (公共施設・小中学校等)



マイアシスト G (教室・技能・屋内作業等)



サポート G (受付管理・サービス作業等)



普通救命講習 報告

日時 令和6年2月27日(火) 9:30～12:30

場所 こころの健康支援センター こかげ

講師 調布消防署

対象 小学校班・中学校班

参加者 15名

小学校班・中学校班を対象に普通救命講習を行いました。心肺蘇生やAEDの使い方を、救命救急用人形を使って訓練し、いざという時の救命措置について学びました。今後、対象者を拡大して実施していきます。



令和6年度職群班リーダー会議開催予定

4月26日(金) 14:00～ 文化会館たづくり 8F 映像シアター



令和6年度「安全標語」優秀作品選定

作品 153 点の中から 10 作品が選ばれました。★印の作品は東京都シルバー人材センター連合へ推薦致します。多数のご応募ありがとうございました。

テーマ1 「自転車事故防止」

- ★自覚して 乗り方次第で 凶器にも
(岩本 宏樹)
- ★なれた道 心の油断が 落とし穴
(井上 正憲)
- ★ちょっと待つ 心のゆとりが 事故防ぐ
(永石 正宏)
- 慣れた道 慣れれば慣れるほど 要注意
(木村 静枝)
- 自転車の ルール違反は 走る凶器
(新津 敏男)

テーマ2 「私の元気の秘訣は？」

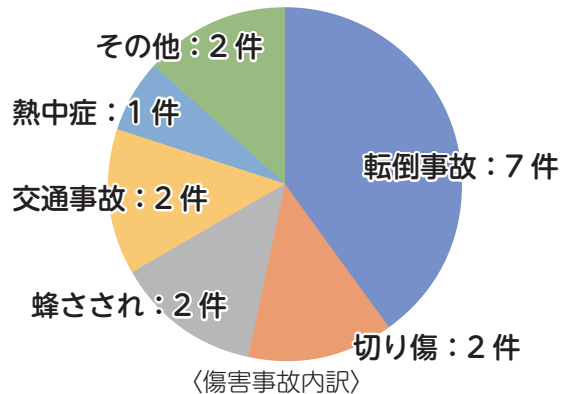
- ★笑ってる いつでもどこでも 誰にでも
(名取 訓)
- ★食事 睡眠 気を配り 無理なく続ける ストレッチ
(井上 正憲)
- ★健康は 人とのつながり 好奇心
(蒲谷 繁夫)
- シルバー仕事 続けるが これ一番の健康法
(渡部 茂次)
- 私の元気は 笑って 食べて 寝ること
(木村 静枝)

令和5年度の事故状況について (令和6年2月末現在)

傷害事故件数 (全 16 件)

転倒事故が 4 割以上を占めます！

- 転倒事故⇒
就業中に砂利道に足を取られる
自転車で就業場所に向かう途中に転倒する等
- 切り傷⇒
醤油さしを洗うためフタを開けようとしたが、力が入った際、醤油さしが割れてしまい、手を切った等
- 蜂さされ⇒
植木の剪定作業中にスズメバチの巣を発見し、逃げたが刺されてしまった等
- 交通事故⇒
道路から生垣を除草作業していたところ、車に左足をひかれてしまった等



賠償事故件数 (全 5 件)

- 植木の剪定作業中に引込線を切断してしまった。
- 草刈作業中に刈払機を縦樋に当ててしまい破損させた。
- 食器洗い中に手が滑り食器を割ってしまった。
- 清掃中、トイレの便器に誤ってスポンジを流し、トイレが詰まった等

余裕をもって行動し、転倒事故を防ぎましょう

ウォーキング研修 報告

日時
令和6年1月16日(火)

場所
こころの健康支援センター

参加者 35名

参加者の皆様が教室に入ってきた時と研修を終えて出ていく時を比べると、皆様の姿勢が明らかに良くなっており、効果を実感できました。今年度も同様の研修を企画する予定です。ぜひご参加ください。



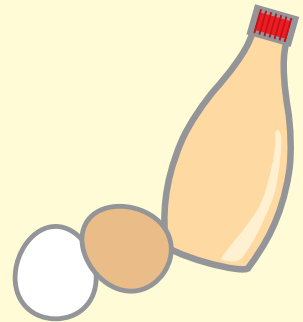


キューピーマヨテラス施設見学へ行きましょう!!

1925年にキューピーが日本で初めて製造・販売したマヨネーズ。
 キューピー仙川工場跡地に出来た見学施設「マヨテラス」をご存じでしょうか？
 マヨネーズにまつわる情報やトピックを体感しながら学べる施設です。

募集

日 時 4月24日(水) 12:00～13:00 雨天決行・荒天中止
 集 合 11:30 京王線 仙川駅 改札前
 経 路 仙川駅出発(徒歩10分)
 →キューピーマヨテラス(徒歩10分)→仙川駅解散
 定 員 25名
 申 込 令和6年4月8日(月)より電話にて受付開始
 シルバー事務局 TEL 042-487-9375



会員交流の拠点「Lカフェ」OPEN!

会員ならどなたでも気軽に立ち寄れる交流の場「Lカフェ」をOPENしました。就業報告書を提出がてら立ち寄ってくれた会員さんも多く、趣味の話や就業先での苦労話など温かいコーヒー、紅茶を飲みながら50名程の賑わいとなりました。

家事援助班や清掃班の方々は日頃ひとり就業が多い為孤独感もあり、Lカフェでの交流を今後も楽しみにしているとの嬉しい言葉をいただきました。

また華やかに彩られた『テーブル花』がひとときわ笑顔を引き立ててくれていました。今後の日程は下記のとおりです。ぜひお立ち寄りください。



「Lカフェ開催日」

日 時 5月1日(水) 10:00～15:00
 6月3日(月) //
 7月1日(月) //
 場 所 シルバー人材センター1F 会議室

参加者 Lカフェはコーヒーの香に包まれて
から一首 仕事仲間に笑顔こぼれる (さすらい人)



人事異動

職 位	氏 名	発 令 日
昇 任		令和6年4月1日

令和6年度 会員会費について

今年度の会員会費 1,000 円を5月20日(月)に口座引き落としさせていただきます。なお、口座振替の未手続の方は至急、事務局にて手続きをお願いします。(ゆうちょ銀行通帳と届け出印をご持参ください)

就業会員募集

除草・草刈り 繁忙期を迎えます!!

- グループ就業体制～就業のよろこびを分かち合いながら～
- 仕事の成果がすぐ目に見える～就業へのやりがい～

同時募集中

襖・障子・網戸張替え、植木の剪定、塗装、刃物・まな板研ぎ、和洋裁
就業の詳細を丁寧に説明しますので、お気軽にお問合せください
事務局 Tel 042-487-9375

令和5年度事業実績報告

単位：千円

		令和5年度	令和4年度	前年比	
第一 四半期 4～6月	請負契約	160,870	160,748	122	100%
	派遣契約	16,862	14,708	2,154	115%
第二 四半期 7～9月	請負契約	166,386	164,097	2,289	101%
	派遣契約	17,639	16,272	1,367	108%
第三 四半期 10～12月	請負契約	170,062	166,320	3,742	102%
	派遣契約	19,674	16,126	3,548	122%
合 計	請負契約	497,318	491,165	6,153	101%
	派遣契約	54,175	47,106	7,069	115%

会員数 1,781名 (男性1,062名、女性719名) 令和6年2月末現在

配分金支払日 3月分：4月15日(月) 4月分：5月20日(月) 5月分：6月14日(金) 6月分：7月12日(金)

編 集 後 記

今月の表紙は文化祭にも展示された近藤会員の『彩る陽春～桜と菜の花』の写真です。

陽気にみちて色のコントラストがとても美しいです。桜を見に出かけたくなりますよね。自然の美しさを見ると感動し心豊かになり、見る夢も違ってくるような気がします。

能登半島地震の災害にあわれた方々も桜を見て元気になって前向きに頑張っていたきたいと願っています。

最近就業先でお客様の話に刺激を受けました。お客様は御年93歳ユーザーバー!! 『美代ちゃんに叱られる』など次の世代に伝えておきたいマナーを教えてください。若者達にはちよつとした有名な人になっていて、声をかけられるそうです。ご本人もとても楽しく動画を作っておられ、新しいことに取組まれていることに驚かされます。

私もいろいろなことで積極的に会員さんと交流し、いつまでも健康で働いて地域のボランティア活動にも参加し、次世代に繋げていきたいと思っています。

(西村京子)